

トーキョーワンダーサイト

[コンサートシリーズ]

音の境界線

プログラム・ディレクター
細川俊夫

音楽は今、世界中に洪水のように溢れている。
私たちが、かつて持っていた「間」や「空白」は安っぽい音によって、コンクリートが流れ込むように、埋め尽くされようとしている。
沈黙に畏れを感じたり、音の内部に、生きるものの「いのち」の響きと鼓動を聴き取ることは、もうないのだろうか。
トーキョーワンダーサイトで企画されるコンサートシリーズは、優れた演奏家を主体としたものと、
若い作曲家たちが独自に企画するものによって構成される。
21世紀の初頭の今、新しい芸術音楽の領域において、日本と世界で何が起きているか。
現代人の「いのち」の響きを、トーキョーワンダーサイトの小さな窓を通して体験してみよう。
(細川俊夫)

vol.01

漆原朝子ヴァイオリンリサイタル

ASAKO URUSHIHARA VIOLIN RECITAL

古典と現代のヴァイオリン音楽の領域に、独自の世界を切り開く漆原朝子の独奏によるバルトーク、武満、細川の作品コンサート。
演奏後、細川俊夫自ら作品を語ります。

出演

漆原朝子

Asako URUSHIHARA, Violin
(ヴァイオリン)

中川賢一

Ken'ichi NAKAGAWA, Piano
(ピアノ)

細川俊夫

FOSHIO Hosokawa, Composer / Talk
(作曲家・お話)

programmes

バルトーク	ソロ・ソナタ S2.117より第1楽章
細川俊夫	“ウィンターバード”ヴァイオリンソロのための(1978)
細川俊夫	“ヴァーティカルタイムスタディIII”ヴァイオリンとピアノのための(1994)
.....	
武満徹	“悲歌”ヴァイオリンとピアノのための(1966)
細川俊夫	“古代の舞い”ヴァイオリンとピアノのための(2000)

2002年4月23日[火]午後7時～8時30分(開場:午後6時30分)

会場:トーキョーワンダーサイト 1階ギャラリー

定員:50人

定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申し込み下さい。ファックスの場合は裏面のお申し込み欄にご記入下さい。

細川俊夫 ほそかわとしお

1955年生まれ。ベルリン芸術大学でユン・イサンに、フライブルグ音楽大学で、クラウス・フーバーに作曲を師事。1980年ダルムシュタット国際現代音楽夏季講習会で初めて作品を発表して以来、ヨーロッパと日本を中心に作曲活動を展開する。ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団創立100周年記念作曲コンクール第一位('82年)、ドゥイスブルグ音楽賞('98年)、ラインガウ音楽賞('98年)を受賞するなど、国際的に高い評価を得ている。ヨーロッパの重要な現代音楽祭のほとんどから招待作曲家あるいは講師として招かれ、作品が演奏されている。'98年ミュンヘン・ビエンナーレで初めてのオペラ「リアの物語」を委嘱初演し絶賛された。2000年ルツェルン国際音楽祭のテーマ作曲家に選ばれる。ザルツブルク音楽祭からもオペラを委嘱され、2004年に初演予定。2001年より武生国際作曲ワークショップの音楽監督。おもな作品としては《遠景I, II, III》(1987,96,96)《ヒロシマ・声なき声》(1989/2001)、《旅I~IV》など。

漆原朝子 うるしはらあさこ

'83年第2回日本国際音楽コンクールにおいて最年少で優勝、併せて日本人作品最優秀演奏賞を受賞。'85年、東京芸大に入学。翌年、文化庁芸術家在外研修員としてジュリアード音楽院に留学。第4回アリオン賞('87年)、モービル音楽賞奨励賞('90年)等を受賞。88年ニューヨークでリサイタル・デビュー。その後ハンガリー国立響、ブラハ放送響、モスクワ国立響、南西ドイツ放響をはじめとする欧米のオーケストラに加え、日本国内でも各オーケストラと度々協演を重ね、リサイタル・ツアーも数多い。92年にムジークフェラインでウィーンデビュー。98年にはザルツブルク音楽祭、スペインのポレンツァ音楽祭に出演。その後もパリ/ロワイヤモン音楽祭('99年)、ルツェルン音楽祭('00年)などに出演するなど活躍の場を広げている。近年、その内面性を追求した演奏に一層の深みを加えており、充実した演奏ぶり今後の活動について、各方面より大きな期待が寄せられている。

中川賢一 なかがわけんいち

1968年生まれ。桐朋学園大学音楽学部、ベルギーアントワープ音楽院卒業。数々の新作初演を行う。ベルギーでは現代音楽アンサンブル「アンサンブルイクトウス」などで活動、帰国後、現代音楽アンサンブル「アンサンブルノマド」ピアニスト、指揮者として活躍している。フリーインプロヴィジョンやダンスとのコラボレーションも多い。

コンサートシリーズ 今後のスケジュール(予定)

6月8日[土]	アルディッティ・カルテット レクチャーコンサート
7月27日[土]	中村功 打楽器の秘密
10月11日[金]	鈴木俊哉、宮田まゆみ デュオリサイタル
12月[予定]	川村京子の世界
2003年1月 [予定]	山根孝司 クラリネットリサイタル

世界をリードする先鋭なアルディッティ弦楽四重奏団による、ラッヘンマン、細川の作品によって、時空を裂く新しい響きを体験しよう。細川俊夫が自作とラッヘンマンの作品について語る。

ヨーロッパの第一線で活躍する中村功が、打楽器の根本的な打ち方、触り方、奏法を解説しながら、彼の親友のある作曲家たちの作品と、即興演奏をする。彼のからだから豊かな響きが生まれてくる、その現場に立ち会おう。

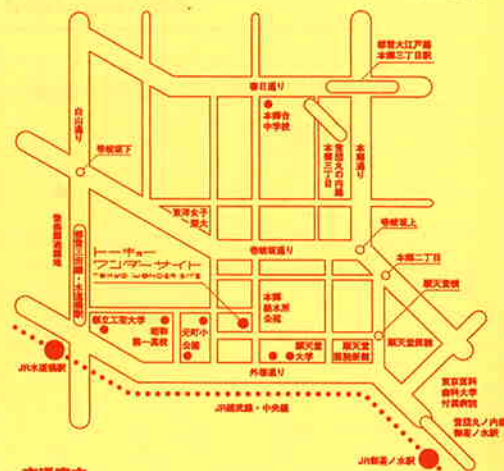
リコーダー演奏の世界に全く独自の新しい境地を切り開いた鈴木俊哉、そして千年の永い眠りから目を覚ませ、新しいいのちを笙に吹き込んだ宮田まゆみの二重奏コンサート。

アムステルダムコンセルトヘボールでヨーヨーと共演して話題を集めた等奏者、川村京子の艶やかな声と等。江戸の音楽と現代の音楽の組み合わせ。

ベルギーに滞在する国際的なクラリネット奏者、山根孝司がブラームスと現代作品の組み合わせで、クラリネットの多様な音楽を奏でる。

このほか、7月、9月、11月には若手の作曲家とアーティストによるコラボレーションを予定しています。

*それぞれの参加費については、追ってお知らせいたします。

**交通案内**

御茶ノ水駅・水道橋駅(JR総武線)/水道橋駅(都営地下鉄三田線)/御茶ノ水駅・本郷三丁目駅(豊田地下鉄丸の内線)/本郷三丁目駅(都営地下鉄大江戸線)各駅よりそれぞれ徒歩7分 ※駐車場はございません

漆原朝子ヴァイオリン・リサイタル お申し込み方法

住所・氏名・電話を明記の上、
FAXまたはe-mailでトーキョーワンダーサイトまでお申し込みください。

フリガナ お名前	勤務先
ご住所	
電話	FAX
E-mail アドレス	

TO K Y O W O N D E R S I T E

トーキョーワンダーサイト

〒113-0033 東京都文京区本郷2-4-16
2-4-16 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo 113-0033, Japan
TEL : 03-5689-5331 / FAX : 03-5689-7501